

2024年4月26日
東京電力ホールディングス株式会社
福島復興本社

福島復興本社における
賠償・環境再生・復興推進等に関する取り組み状況
～福島復興への責任を果たすために～

- 原子力損害賠償の進捗状況 _____ 1 ～ 2
- 福島復興へ向けた取り組み _____ 3 ～ 6

原子力損害賠償の進捗状況について

<原子力損害賠償のご請求・お支払い等実績>

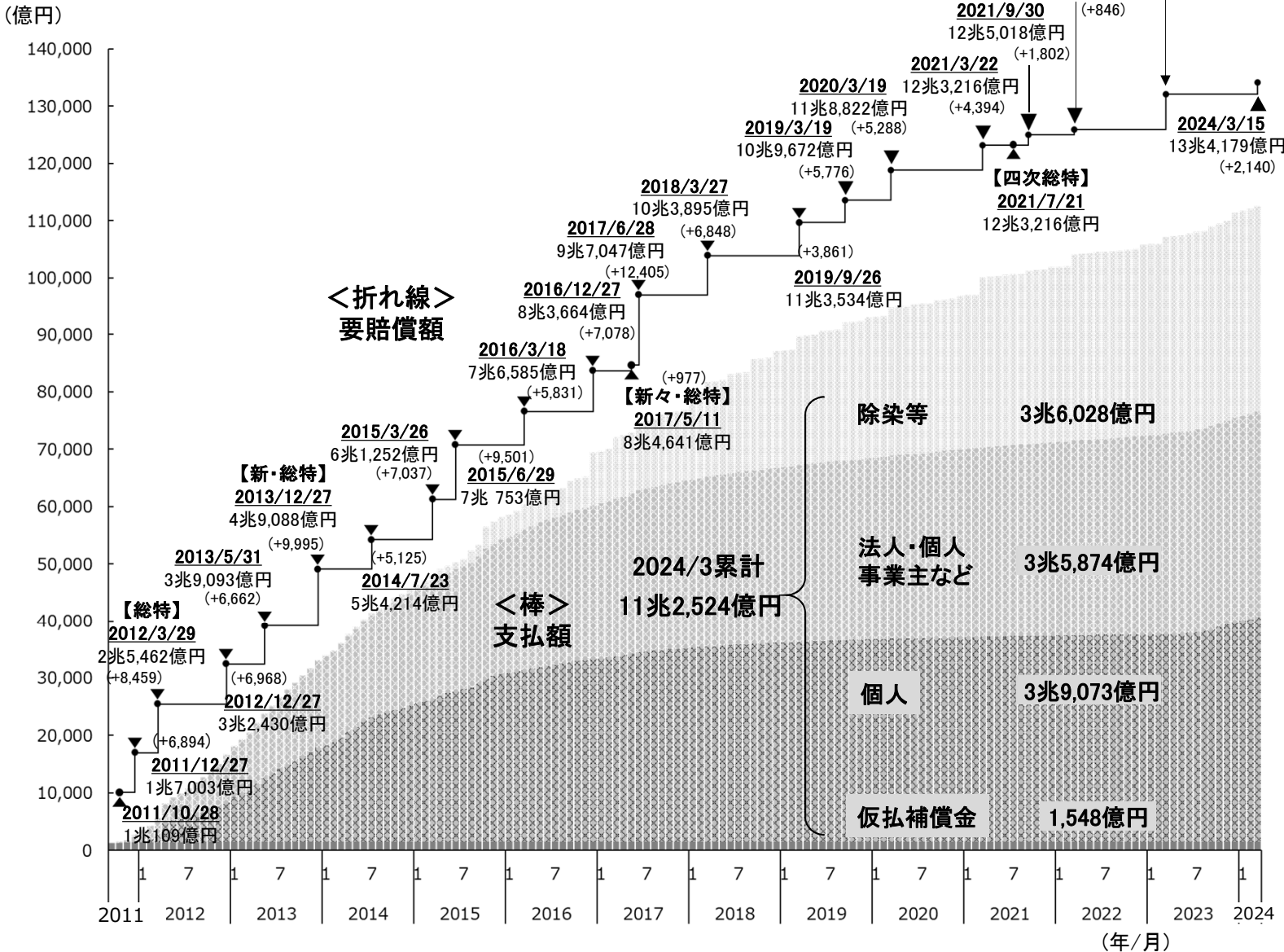
2024年3月31日現在

	個人 ※1	法人・個人 事業主など ※3
ご請求について		
ご請求書受付件数(延べ件数)	約3,206,000件	約569,000件
本賠償の状況について		
本賠償の件数(延べ件数)	約2,961,000件	約486,000件
本賠償の金額 ※2	約3兆9,073億円	約7兆1,903億円
これまでのお支払い金額について		
本賠償の金額 ※2		約11兆0,976億円 ①
仮払補償金		約1,548億円 ②
お支払い総額		約11兆2,524億円 ①+②

※1 個人の自主的避難等に係る損害を含んでおります。

※2 仮払補償金から本賠償に充当された金額は含んでおりません。

※3 除染等費用を含んでおります。



<賠償項目別の合意金額の状況>

<賠償項目別の合意金額の状況>

	要賠償額<A> (2023年3月24日資金援助額変更申請)	賠償合意実績* (2024年3月末現在)
I. 個人の方に係る項目	24,776億円	23,056億円
検査費用等	3,511億円	2,910億円
精神的損害	13,612億円	12,845億円
自主的避難等	4,915億円	4,577億円
就労不能損害	2,737億円	2,723億円
II. 法人・個人事業主の方に係る項目	34,033億円	33,283億円
営業損害	5,600億円	5,584億円
出荷制限指示等による損害及び風評被害	19,910億円	19,969億円
一括賠償（営業損害、風評被害等）	3,341億円	2,653億円
間接損害等その他	5,181億円	5,077億円
III. 共通・その他	22,641億円	20,191億円
財物価値の喪失又は減少等	15,586億円	14,990億円
住居確保損害	6,804億円	4,951億円
福島県民健康管理基金	250億円	250億円
IV. 除染等**2	50,587億円	36,028億円
合計	132,039億円	112,560億円

※1 振込手続き中の方も含まれるため、これまでのお支払金額とは一致しません。

[B/A 85%]

※2 閣議決定及び放射性物質汚染対処特措法に基づくもの。

<ご案内を開始している主な賠償項目>

	個人	法人・個人事業主
2011年	8月:個人本賠償 (精神的損害・就労不能等に伴う損害・検査費用・避難・帰宅、一時立入費用・生命、身体的損害等)	9月:法人本賠償 (営業損害・出荷制限指示等による損害・風評被害・間接損害等)
2012年	2月:自動車に対する賠償 自主的避難等に係る損害に対する賠償 7月:建物の修復費用等に係る賠償	2月:自動車に対する賠償 12月:償却資産および棚卸資産の賠償
2013年	3月:宅地・建物・借地権等に係る賠償、家財の賠償 11月:田畑に係る賠償	3月:宅地・建物・借地権等に係る賠償 11月:田畑に係る賠償
2014年	1月:精神的損害(要介護者さま等への増額)に係る賠償 3月:移住を余儀なくされたことによる精神的損害に係る賠償 早期帰還に伴う追加的費用に係る賠償 避難指示解除後の相当期間に係る賠償、仏壇の賠償 4月:住居確保に係る費用の賠償 7月:墓石等の修理に係る賠償 9月:宅地・田畑以外の土地および立木に係る財物賠償、自主的除染に係る費用の賠償	9月:宅地・田畑以外の土地および立木に係る財物賠償 自主的除染に係る費用の賠償
2015年	2月:家財の個別賠償 3月:福島県の避難指示区域以外の地域における立木に係る財物賠償 4月:墓石等の移転に係る賠償 6月:避難指示解除準備区域・居住制限区域における精神的損害の追加賠償	3月:避難等対象区域内の農林漁業以外の事業者さまに対する仮払 福島県の避難指示区域以外の地域における立木に係る財物賠償 6月:新たな営業損害賠償等
2016年	2月:住居確保費用(持ち家)の賠償における賠償上限金額の見直し	12月:農林業者さまに対する2017年1月以降の営業損害賠償等
2017年	2月:住居確保費用(持ち家)の賠償における賠償上限金額の見直し	12月:平成30年以降の避難指示区域外の農林業における風評賠償
2018年	1月:移住を余儀なくされた区域における住居確保にかかる費用の賠償のお取り扱い 3月:2018年4月以降における個人さまの避難・帰宅等にかかる費用の賠償のお取り扱い	8月:2019年以降の避難指示区域外の農林業における風評被害
2019年	2月:住居確保費用(持ち家)の賠償における賠償上限金額の見直し 9月:消費税率引上げにともなう住居確保費用(持ち家)の賠償における賠償上限金額の見直し	
2022年		12月:ALPS処理水放出に伴い風評被害等が発生した場合の賠償
2023年	3月:中間指針第五次追補決定等を踏まえた精神的損害等に対する追加の賠償	
2024年	2月:住居確保費用(持ち家)の賠償における賠償上限金額の見直し	

<ADRの対応状況>

2024年3月29日現在

申立件数		30,535件
解決件数	全部和解件数	29,458件
	取下げ件数	23,383件
	打切り件数	3,461件
	却下・和解の仲介をしない	2,612件
現在進行中の件数		2件
		1,077件

※申立件数のうち、当社に送達がなされているのは30,344件(3月29日現在)、月平均で約88件(2024年)

出典:原子力損害賠償紛争解決センターHPより

※現在進行中の件数のうち、197件は一部和解が成立している

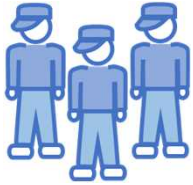
※和解金額は約3,593億円

福島復興へ向けた取り組み①

福島復興へ向けた取り組み実績

■ 2024年3月までの実績

環境再生・復興推進活動



活動人数
1,151,300人
(前月比+3,275人)

復興本社設立(2013年1月)からの累計

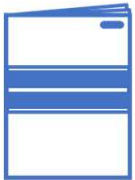
環境再生・復興推進活動



対応件数
5,615件/年度※
(前月比+354件)

※2023年度の累計

原子力損害賠償



賠償お支払総額
約 11兆2,524億円
(前月比+487億円)

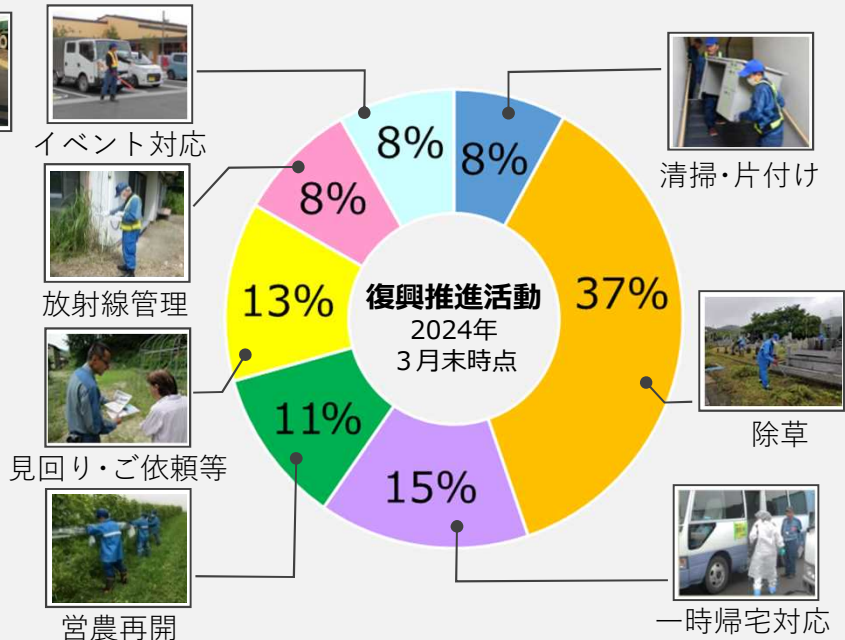
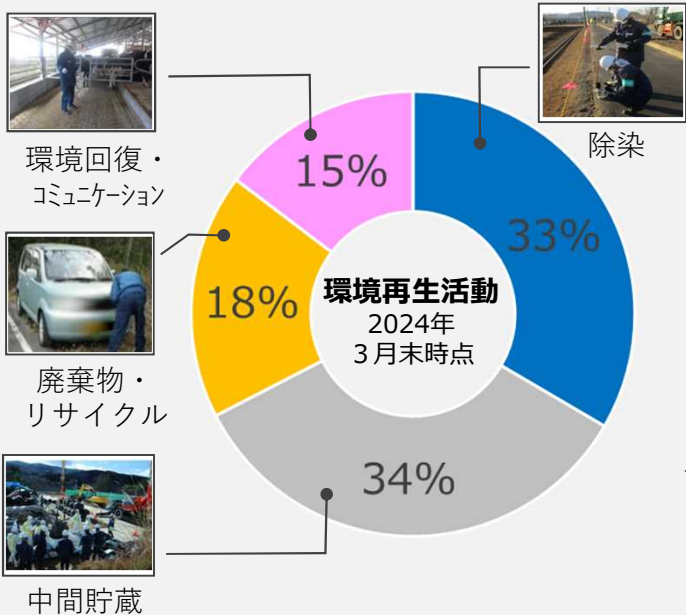
流通促進活動



イベント開催日数※
43,629日
(前月比+1,469日)

ふくしま流通促進室発足(2018年2月)からの累計
※イベント開催・・・試食販売会・飲食店フェア等

■ 環境再生・復興推進活動の業務別割合



■ 今後の主な活動予定

【凡例】【環】・・・環境再生活動 【復】・・・復興推進活動 【流】・・・流通促進活動 【他】・・・その他

【復】 5月地域行事・イベントへの協力

【流】 5月の福島県産品販売会・イベントの主な開催予定

【小売店催事・イベント】

①スーパーマーケットリオン・ドール様 (トマト試食販売会)	5月4日(土)～5月5日(日)	④道の駅ふくしまイベント	5月18日(土)～5月19日(日)
②四季の里手ぶらでBBQイベント	5月11日(土)～5月12日(日)	⑤四季の里イベント	5月25日(土)～5月26日(日)
③スーパーマーケットいちい様	5月15日(水)～5月20日(月)	⑥スーパーマート様(36店舗)	5月25日(土)～5月27日(月)

福島復興へ向けた取り組み②

春の地域イベントのお手伝い

取組内容

- 富岡町で14年ぶりに夜の森公園をメイン会場とした「夜の森桜まつり2024」が開催されました。
- 当社は、富岡町よりお声がけをいただき、会場内の清掃や来場者誘導などを実施したほか、当社のブースを出展させていただき、廃炉の状況や電気事業の取り組みなどをご説明しました。

■ 富岡町「夜の森桜まつり2024」【2024年4月6日（土）～7日（日）】

- ・ 福島第一、福島第二原子力発電所の廃炉に向けた取り組みを紹介するブースでは、ALPS処理水希釈放出設備のジオラマ展示やパネル展示、デジタルサイネージなどを用いて、ご説明をさせていただきました。
- ・ 電気事業の取り組みを紹介するブースでは、当社が保有する高所作業車の搭乗体験などを行い、多くの子供たちに楽しんでいただきました。

< 桜並木でのYOSAKOI演舞 >



< 会場内の清掃 >



< 当社ブース >



ALPS処理水希釈放出設備のジオラマ展示



デジタルサイネージと放射線〇×クイズ



高所作業車の搭乗体験

福島復興へ向けた取り組み③



福島県産品の流通促進の取り組み
～お米・牛肉・水産品などのイベント開催(5月予定)～

国内
イベント

ふくしまシティハーフマラソン2024 「おもてなしパーク」への出店

5月19日(日) 8:30～13:30



- 「ふくしまシティハーフマラソン2024」会場に隣接している信夫ヶ丘球場(福島市古川)で開催される「おもてなしパーク※」に「発見! 福島」ブースを出店し、「常磐もの」を使ったブイヤベースや福島牛を使ったメニューをマラソンランナーや応援の方々へ提供いたします。 ※画像はイメージです



信夫ヶ丘球場(しのぶがおかきゅうじょう)

※「おもてなしパーク」概要
「ふくしまシティハーフマラソン」に出場されるランナーの皆さまや応援に訪れた方々に福島の食や県産品を提供するイベント

海外
イベント

National Restaurant Association Show 2024 ジャパンパビリオンへの出展

5月18日(土)～5月21日(火)



- 米国・シカゴで開催される米国最大級のレストラン・食品サービス関連の見本市「National Restaurant Association Show 2024」 ジャパンパビリオンに「発見! 福島」ブースを出展します。
- ブースでは、福島県産「天のつぶ」の精米やパックライスを出品し、レストランなど食品サービス関係者の皆さまに美味しさをPRいたします。 ※画像はイメージです



開催会場: マコーミックプレイス

国内
イベント

花と平和の祭典「2024ひろしまフラワーフェスティバル」の 全国観光・物産展への出店

5月3日(祝・金)～5月5日(日)



- 広島市中区の平和記念公園・平和大通り一帯を主会場に開催される「2024ひろしまフラワーフェスティバル」にブースを出店し、福島県産メヒカリや北海道産ホタテなどを使用したメニューを提供します。
- イベントを通して、西日本をはじめ、来場される国内外の皆さまに「常磐もの」の美味しさや魅力を広くお届けするとともに、禁輸措置の影響を受ける国内水産品の消費拡大にも取り組みます。 ※画像はイメージです



メヒカリの唐揚げ



ホタテの串焼き



ホタテフライ



福島復興へ向けた取り組み④

【トピック】 福島復興本社 新復興推進体制のご紹介

- 2024年4月1日より、福島復興本社の体制が新しくなりました。
- 「福島復興が当社存続の原点であること」「福島への責任を果たしていくこと」という使命を胸に、福島復興のため心ひとつに、その責務を果たしてまいります。

※ ★が新任者

復興調整部：

国、自治体と連携した復興本社の施策立案、諸計画策定、地域の皆さまからのご要望への対応策の立案等を担います。



復興調整部長
鈴木 宏宗 ★

福島原子力補償相談室：

賠償業務(円滑かつ早期の貫徹)を担います。



福島原子力補償相談室長
弓岡 哲哉

復興推進室：

ご帰還や地域復興を実現するための取り組みである復興推進業務を担います。



復興推進室長
石井 淳 ★



福島復興本社代表
秋本 展秀 ★

福島復興のため、新体制のもと、
全力を尽くしてまいります。

環境再生室：

国・自治体が実施する除染・中間貯蔵・廃棄物事業の推進、農林業再生、リスクコミュニケーション、再エネ施策等に関わる人的・技術的協力を担います。



環境再生室長
白井 真

ふくしま流通促進室：

福島県産品の販路開拓・購入促進に向けた取り組み等を担います。



ふくしま流通促進室長
山田 真一

福島広報部：

福島第一原子力発電所および福島第二原子力発電所の廃炉や、賠償・環境再生・復興推進等の取り組みの広報業務を担います。



福島広報部長
玉置 素康